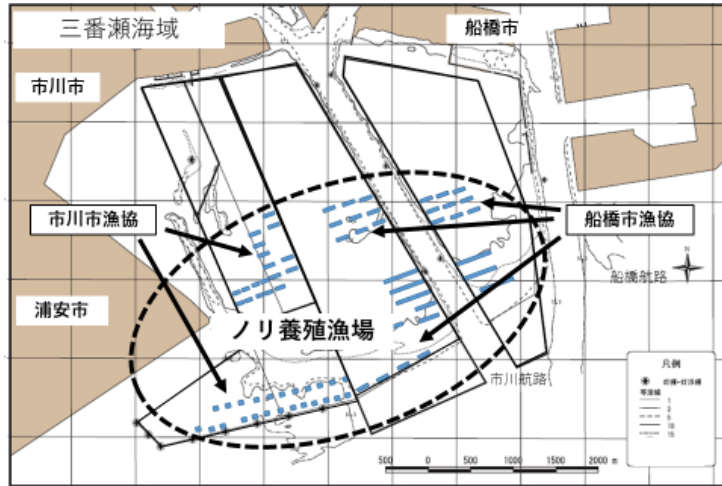


ノリ養殖に係る指導及び情報提供

ノリの生産安定を目指して、養殖業者と連携して調査を実施し、技術指導や情報提供を行っています。市川市及び船橋市漁協とも育苗期に健全な種網が確保され、かつ、クロダイの食害も軽度であったため、年内は極めて順調な生産でした。年明け以降の生産は、時化が多く、やや停滞気味となっています。

1 三番瀬のノリ養殖漁場の特徴



- 河川水の影響を受けやすいため栄養塩が豊富で冬季の水温低下が速い
- 三方を陸に囲まれた閉鎖的な地形のため流れが弱い

2 三番瀬漁場におけるノリ養殖の課題

- 平成 27 年度漁期から支柱柵漁場、令和元年度漁期からベタ漁場で年内生産量が大きく低下しており、その原因の一つはクロダイ及びカモの食害であることが明らかになりました。令和 3 年度漁期から防除ネットの設置、5 年度漁期からクロダイのエサ場の設置による対策を開始し、年内生産量は回復傾向にあります。また、養殖初期の高水温の影響による生育不良や病気への対処も課題となっています。

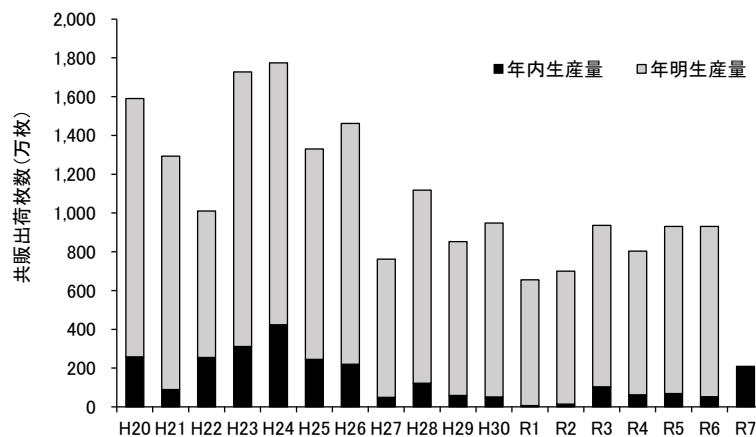


図 1 千葉北部地区の共販出荷枚数

※R7 は生産中のため年内生産量のみ表示

3 令和7年度の取組と生産状況

(1) ノリ芽健全度調査

健全な種網を育成するため、育苗期にノリ芽の検診及び養殖指導を行いました。育苗は両漁協とも水温 23℃以下に低下した 10 月 10 日前後から開始されました。調査は 10 月 20 日から育苗が終了した 11 月 13 日までの間に計 8 回行いました。

育苗期間の水温は、前年度よりも 2~3℃低く、栄養塩濃度は基準値以上で経過し、良好な環境での育苗となりました。ノリの生育は、例年になく順調に経過し、また、白変病の発生はなく、予定数の健全な種網が確保されました。

(2) 年内生産期の生産対策

不作原因調査で明らかになった当地区のクロダイによる食害期間（11 月から 1 月上旬まで）、防除ネットやエサ場の設置による食害対策について、漁期前に年内生産期の不作対策指導を行いました。

[対策指導等]

- ・ 6/25 ブロック会議において、6 年度漁期に生産被害が大きかった白変病やクロダイのエサ場設置による対策結果について、意見交換を行いました。白変病対策に有効な酸処理の実施が難しい船橋市は、早期入庫で対応するよう指導しました。
- ・ 9/10 ブロック会議において、今漁期の生産対策として、気象海況、養殖工程毎の主な留意点、近年の課題となっている白変病及び食害対策について、対策指導を行いました。
- ・ 11/27 ブロック会議において、生育状況と今後の生産体制について、意見交換しました。今漁期は順調に水温が低下し、ノリの生育も順調であることから、あかぐされ病の蔓延に留意するよう注意喚起し、また、人工採苗のアオノリ網について、低気温での干出を避けて管理するよう指導しました。

[新たな食害対策（クロダイのエサ場設置）の継続]

令和 5 年度に市川市で効果が確認されたクロダイのエサ場設置による食害対策について、市川市ではエサ場を 1 箇所から 2 箇所へ増設しました。船橋市では労力面から設置が難しく、未実施となりました。市川市では漁期当初から安定した生産が続いており、この要因の一つはエサ場設置の効果と考えられます。

(3) 今漁期の生産状況 (12 月末時点)

漁場水温の低下に合わせて養殖を開始したことや白変病対策など適切な養殖管理に加えて、例年よりも 10～11 月の水温低下が速いなど海況も良く、育苗期に健全な種網が確保されました。

生産は 11 月下旬から開始され、良好な海況とクロダイ食害も軽度であったことから、北部地区の年内生産は極めて順調に経過し、前年比 400%でした。漁協別では、市川市の年内生産量は前年比 223%、一方、船橋市は前年漁期に白変病の蔓延による不作だったこともあり、年内生産量は前年比 2,189%でした。今漁期の年内生産量は、クロダイの食害が顕在化する以前の水準となっています。ただし、年明け以降の生産は、時化日が多く、やや停滞気味となっています。

表 1 千葉北部地区の令和 5～7 年度の年内共販出荷枚数の比較

漁期	年内共販出荷枚数(枚)	令和 5 年度比	令和 6 年度比
令和 5 年度	686,700		
6 年度	521,900	76%	
7 年度	2,085,400	304%	400%

表 2 市川市漁協の令和 5～7 年度の年内共販出荷枚数の比較

漁期	年内共販出荷枚数(枚)	令和 5 年度比	令和 6 年度比
令和 5 年度	429,100		
6 年度	475,100	111%	
7 年度	1,061,200	247%	223%

表 3 船橋市漁協の令和 5～7 年度の年内共販出荷枚数の比較

漁期	年内共販出荷枚数(枚)	令和 5 年度比	令和 6 年度比
令和 5 年度	257,600		
6 年度	46,800	18%	
7 年度	1,024,200	398%	2,189%